

「健康都市やまと」

の実現に向けて



本市では、都市計画の基本的な方針として、平成9年に「大和市都市計画マスタープラン」を策定しました。その後、社会経済状況の変化等を踏まえ、平成22年に計画を改定しながら、土地利用の誘導や都市基盤の整備に取り組んでまいりました。

特に近年では、文化創造拠点シリウスや市民交流拠点ポラリスといった、市民の皆様が心身ともに健康となるよう、図書館を中心とした市民の居場所づくりや、人々の暮らしに安らぎや安心を与えてくれる、ゆとりの森や防災機能を兼ね備えたやまと防災パークなどの整備にも力を注いでまいりました。

これからのまちづくりにおいては、人口減少と少子高齢化の進展、地震や台風等の自然災害の発生、AI等の様々な技術革新の進歩など、都市を取り巻く様々な状況にしっかりと対応していくことが重要です。

さらに、これまでに築き上げてきたものを再生し、新たな顔として生まれ変わらせることで、これまでの大和市のイメージを一新するような、魅力のあるまちづくりも進めていく必要があると考えています。

本計画では、「健康」を基軸として、誰もが住みやすく、健やかで康らかな生活を実感できるまちづくりの実現に向け「健康都市やまと都市計画マスタープラン」と名称を改め、市民の皆様が生活するうえで身近に感じていただけるよう、分かりやすい6つの方針を掲げました。

これからは、この方針に基づいて、「健康都市やまと」の実現に向けて、まちづくりに取り組んでまいります。

最後に、本計画改定にあたりまして、熱心にご議論いただいた大和市都市計画審議会の委員の皆様をはじめ、大和市街づくり推進会議の委員の皆様、そして貴重なご意見をいただきました市民の皆様、また、市内で活動する団体や様々な分野の事業者の皆様にご心からお礼を申し上げます。

令和3年4月

大和市長 大木 哲

目次

| | |
|---------------------------|----------|
| はじめに | 1 |
| 都市計画マスタープランとは | 1 |
| 都市計画マスタープラン改定の背景 | 2 |
| 改定の方向性と構成 | 3 |
| 序章 計画の概要 | 5 |
| 1. 位置づけと役割 | 6 |
| 2. 目標年次 | 8 |
| 第1章 全体構想 | 9 |
| 1. 全体構想の考え方 | 10 |
| 2. 都市構造の形成経緯 | 11 |
| 3. 現況と特性 | 22 |
| 4. 社会を取り巻く状況 | 30 |
| 5. 都市づくりの視点 | 32 |
| 6. 目指す都市の姿 | 36 |
| 7. 都市づくりの方針 | 46 |
| (1) 繋がりが生まれる都市づくり | 47 |
| (2) 活躍しやすい都市づくり | 50 |
| (3) 暮らし続けられる都市づくり | 53 |
| (4) 安心して暮らせる都市づくり | 56 |
| (5) 心地良く暮らせる都市づくり | 59 |
| (6) 地域の特性を活かした都市づくり | 62 |

第2章 地域別構想 65

- 1. 地域別構想の考え方 66
- 2. 地域別構想 69
 - (1) 中央林間・つきみ野地域 69
 - (2) 南林間・鶴間地域 83
 - (3) 大和・相模大塚地域 97
 - (4) 桜ヶ丘地域 111
 - (5) 高座渋谷地域 125

第3章 実現に向けて 139

- 1. 実現に向けた着実な推進 140
- 2. 進行管理と見直し 143

資料編 145

- 1. 用語解説 146
- 2. 改定経過 150
- 3. みなさんの声 154

本文中の「※」がついている用語は、資料編『1.用語解説』に説明を掲載しています。